

ドリームチャレンジ賞 報告資料

作成方法および注意点

目次

1. 報告資料作成にあたる注意点
2. 著作権について
3. 作成要領



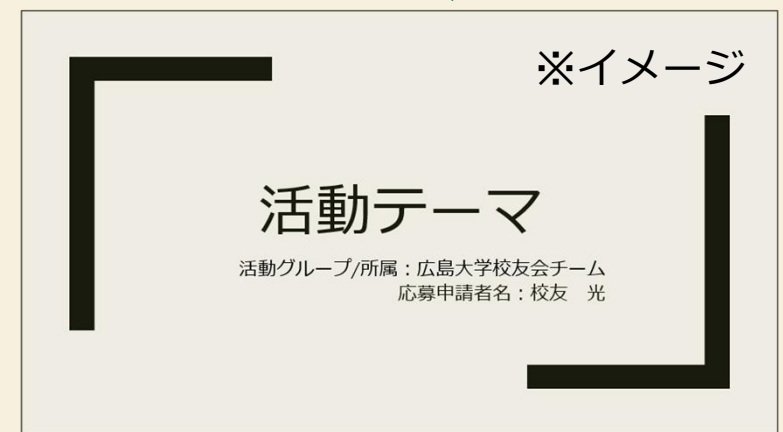
報告資料作成に あたる注意点

注意点①

報告資料（PowerPoint）は以下のすべてを満たしてください。

- A4横向き8～12枚で作成する。
- 1枚目に[応募申請者名]、[活動グループ又は所属]、[活動テーマ]を記載する。
- 写真やイラスト等を使用している場合は、出典リスト*を作成する。
著作権に触れていないか確認し、抵触する恐れがある場合は、
写真の差し替え・削除等を行う。

*「著作権について」を参照。



注意点②

録音について以下のすべてを満たしてください。

- 録音時間は総計で3-5分程度とする。
(多少超過しても差し支えございません)
- 1頁目で所属団体名と発表者氏名を述べる。
- 最終頁は支援へのお礼メッセージ等で締める。



申請者以外の発表も可


注意点③

提出について以下のすべてを満たしてください。

- ファイル名は「受付NO.X団体名_氏名」とする。
(例：NO.01校友会学生チーム_校友 太郎)
- 締め切り日までに著作権審査を受けてFormsに回答・アップロードする。

【その他 提出書類】

- ・活動実績報告書 (Word)
- ・現金出納簿 (Excel)
- ・出典リスト (Excel) * 「著作権について」を参照



著作権について

著作権について①

発表資料に使用している全ての写真・画像・イラスト等の出典リスト（著作権②参照）をExcelファイルで作成し、Formsから提出してください。

（ファイル名（例） NO.01校友会学生チーム_校友 太郎_出典リスト）

原則、申請者本人や活動グループで撮影した写真やフリー素材を使用してください。

- 自分以外が撮影した写真は、必ず撮影者に許諾を取ってから使用してください。
- また、人が写っている場合は、写っている人（被写体）の許諾も得てください。
- フリー素材の写真や画像を使用する場合は必ず利用規約を読んでください。
- 写真などの画像や文章を検索サイトで探し、それらを無断でコピー&ペーストして使わないでください。

引用については「著作権③および④」をご確認ください。

著作権について②

出典リストの例

- 1) 書籍などからの転載の場合：書籍名・出版社名・ページ数・図表番号（あれば）
- 2) インターネット上の資料などからの転載の場合：
転載元ページのURL・該当ページ内で資料の特定ができる説明（以下参考）
- 3) 個人で撮影・作成した写真や図等についてはその旨記載してください。

| スライド番号 | 出典 | 詳細 | 備考 |
|--------|---|------------------------------|------------------|
| 1-1 | http://www.koyu.hiroshima-u.ac.jp/xxx | ページ 3 右から 2 番目の写真タイトル「校友会とは」 | |
| 1-2 | 申請者本人が撮影 | | 被写体に許諾を得ている |
| 3 | 申請者本人が作成 | | |
| 4 | 校友会の歩み(広大社) | ページ 99 図のタイトル「フェニックスクラブの由来」 | |
| 5-1 | 広島大学校友会大全(校友出版) | ページ 27 の写真のタイトル「校友会事務局 2007」 | |
| 5-2 | 申請メンバーが撮影 | | 撮影者に許諾を得ている |
| 7-1 | 申請団体所有の写真 | | 団体および被写体に許諾を得ている |
| 7-2 | http://www.koyu.hiroshima-u.ac.jp/abc | 一番下のグラフ タイトル「校友会入会率の推移」 | |
| 8 | http://freeillustrate/koyu | | 利用規約に則している |

著作権について③（該当者のみ）

「引用」の条件は以下の7点です。全てを満たしていれば権利者からの許諾は不要です。

1. すでに公表された著作物である

→未公表の画像等を引用と称して転載しない。

2. 使用したい他人の著作物と自分の画像・文章との区別が明確である

→「」や“”などを使用し引用であることが分かるようにする。

3. 報道、批評、研究などの引用の目的上「正当な範囲内」である

4. 「主従関係」が明確である

→自身の作成物が「主：メイン」・引用元が「従：補足」となるよう引用は必要最低限にする。

5. 引用を行う「必然性」がある

→目を引くためだけにキャラクターや有名人などの画像を使用しない。

6. 「出所の明示」をしている

→次頁参照。

7. 元の著作物を改変していない（必要な翻訳は除く）

著作権について④（該当者のみ）

引用の例

引用符の使用，段落分け，フォント変更等で引用箇所を明確に

[ウェブサイトからの引用]

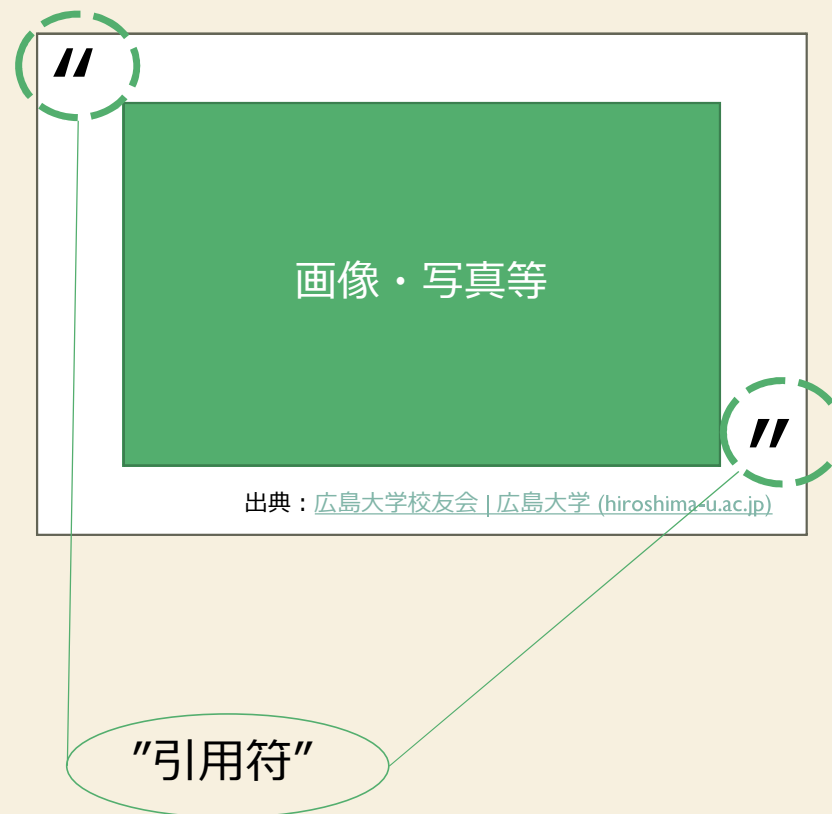
- 著者名・Webページタイトル・URL・最終アクセス年月日を記載
（例） 校友太郎「広島大学校友会」 <http://...>（最終閲覧日●年9月30日）

[書籍からの引用]

- 著者名・出版年・タイトル・発行所を記載
（例） 校友太郎（2022）「広島大学校友会」 広大出版

[論文からの引用]

- 著者名・発表年・タイトル・掲載誌名（+巻数）・所在ページを記載
（例） 校友太郎（2022）「広島大学校友会」 広大校友論文4, 50





作成要領

作成要領

1. PowerPointで作成した報告資料を開く。
2. ツールはリボンの [スライドショー] タブを選択し, [スライドショーの記録]を押す。
3. 画面左上の録音の開始, 一時停止, 停止ボタン等を使用し録音。
(スライド切り替えのタイミング・ペンや蛍光ペンのアクションも記録可能。)
4. 保存したファイルをクラウドにアップロード。



次頁以降, 写真付解説

作成要領

- ①リボンの [スライドショー] タブを選択し、
- ② [スライドショーの記録] を押す。



作成要領

画面左上の録音の開始，一時停止，停止ボタン等を使用し録音。

The screenshot shows a presentation software interface with a dark theme. At the top left, there are three recording controls: a red circle with a dot (録音), a square (一時停止), and a right-pointing triangle (再生). These are circled in green. The main area displays a slide titled "報告資料例" (Example of Report Materials) with the text "活動グループ/所属：広島大学校友会チーム" and "応募申請者名：校友 光". To the right of the slide, a play button icon is circled in green, with a callout box stating "スライドの切替も記録可能" (Slide switching is also recordable). At the bottom, a toolbar contains various drawing tools (eraser, pencil, highlighter) and a color palette, which is also circled in green, with a callout box stating "ペンや蛍光ペンのアクションも記録可能" (Action of pens and highlighters is also recordable). The bottom left corner shows "スライド 1/9" and "0:00 / 0:00".

録音 一時停止 再生

ノート

クリア

設定

報告資料例


活動グループ/所属：広島大学校友会チーム
応募申請者名：校友 光

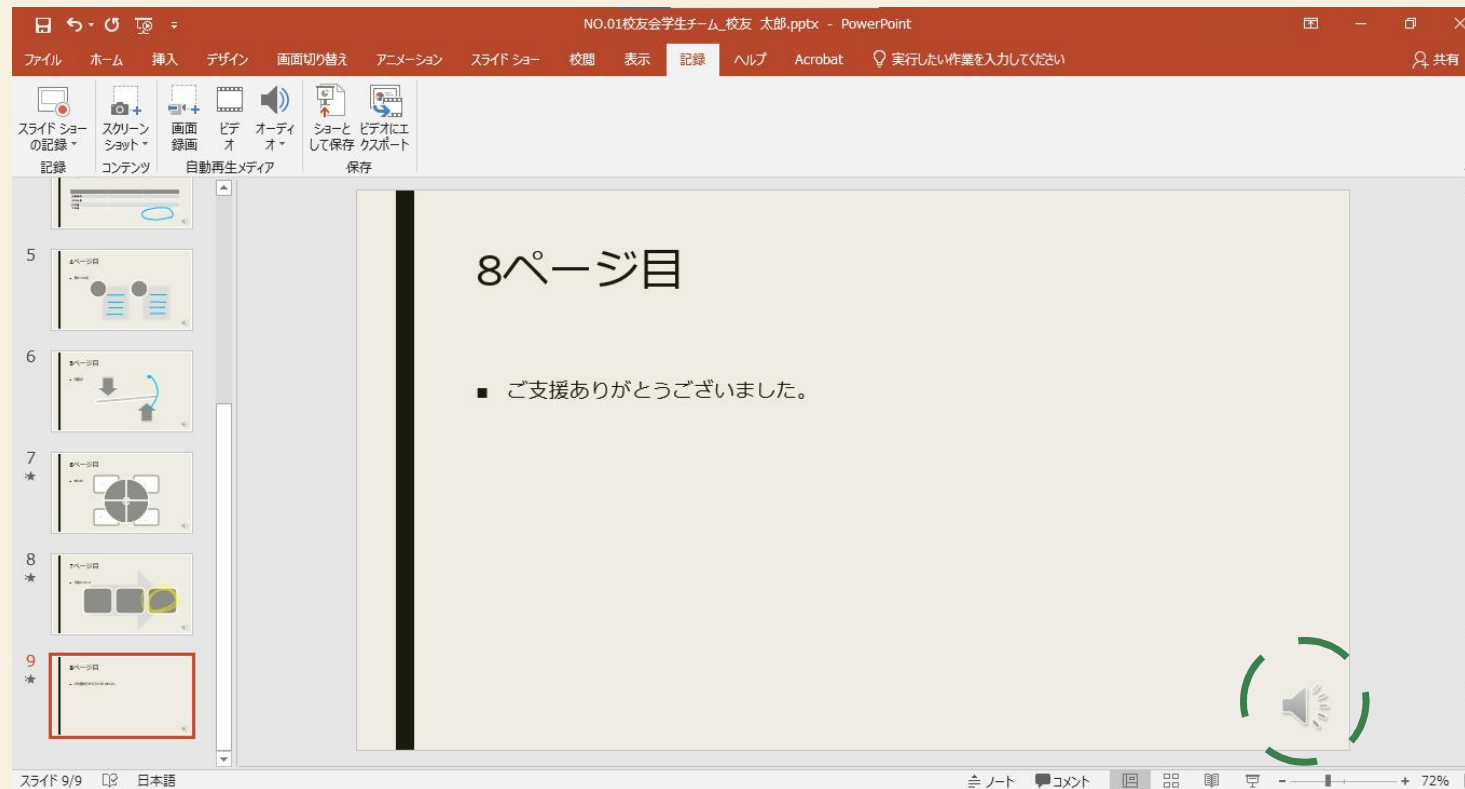
スライドの切替も記録可能

ペンや蛍光ペンのアクションも記録可能

スライド 1/9
0:00 / 0:00

作成要領

全て完了したら、スライドの下部にがあることを確認し、保存。



以下では、作成方法を動画や詳細な解説付で確認できます。

- [スライドショーをナレーションとスライド切り替えのタイミングとともに記録する \(microsoft.com\)](#)

作成要領

- 広島大学情報メディア教育研究センターで著作権審査を受ける。

著作権処理については（Proself）に音声解説吹込み活動実績報告資料（PowerPoint）および出典リスト（Excel）をアップロードし、アップロードした旨を情報メディアセンターへメールで連絡する。

- 宛先：imc-copyright@ml.hiroshima-u.ac.jp
- 件名：【受付】著作権処理支援：広島大学●回ドリームチャレンジ賞 活動実績報告
- 本文： 情報メディア教育研究センター ご担当者様

お世話になっております。体育会●●部の●●です。
広島大学第●回ドリームチャレンジ賞の活動実績報告資料の
著作権処理をお願いします。

該当のデータは、ご指定の「Proself」へアップロード済みです。
ご確認のほどよろしくお願ひいたします。

- 著作権審査が完了したら、その他、提出書類とともに基金室へ提出する。

作成要領

提出書類を準備し「Forms」へ必要事項を入力、「Proself」へアップロードを完了する。

【広島大学校友会】第●回ドリームチャレンジ賞 活動実績報告

Formsに必要事項を入力し、以下の書類をProselfへアップロードおよび持参等で提出してください。

- ①ドリームチャレンジ賞応募申請書 兼 活動実績報告書 (Word)
- ②収支計画・収支報告書 (Word)
- ③現金出納簿 (Excel)
- ④【対象団体のみ】音声解説吹込み活動実績報告資料 (PowerPoint) ※
- ⑤【対象団体のみ】出典リスト (Excel) ※
- ⑥領収書 ((本紙綴り)※A4用紙に貼付、現金出納簿の領収NO.を記入)
- ⑦成果物 (パンフレットやチラシ等作成したもの) データ提出可。

※提出書類は1つのフォルダにまとめ、フォルダに団体名をつけ、zipファイルに圧縮しクラウドに提出すること。
※①②は応募申請時に提出した書類を使用し、③とともに全団体が提出すること。
※④⑤提出の対象団体は報告対象団体一覧でご確認ください。
※⑥領収書 ((原本綴り)※A4用紙に貼付、請求書は不可) については持参または郵送で提出すること。
※⑦成果物 (パンフレットやチラシ等) データ提出可。現物を提出する場合は、持参または郵送すること。

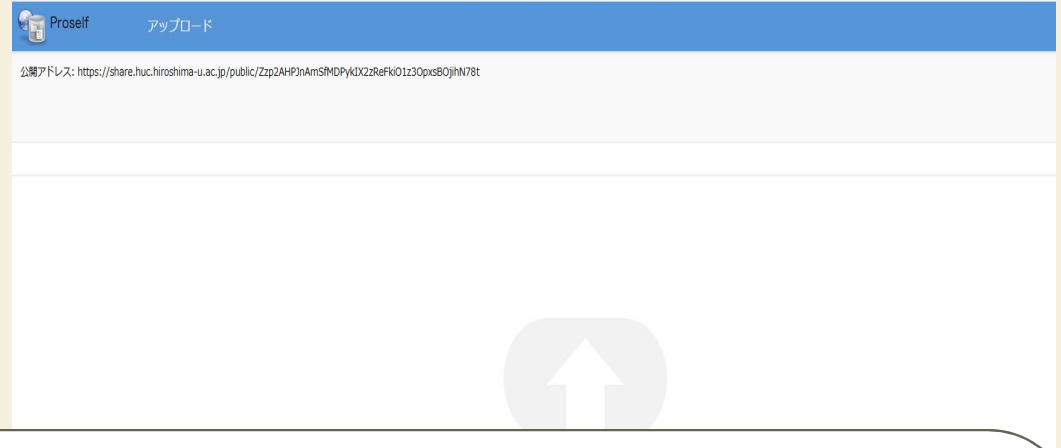
【Proselfへアップロード】①②③④⑤
【持参または郵送】⑥⑦

【領収書提出先】

●〒739-8511
東広島市鏡山一丁目3番2号 法人本部棟6階 広島大学校友会事務局
(月～金曜日 8:30～17:00 (祝日は除く))

【お問い合わせ先】

広島大学校友会事務局
TEL: 082-424-6015
Mail: soumu-koyu * office.hiroshima-u.ac.jp (* は半角@に置き換えてください)



※アップロード前に、ファイル名が以下になっていることを確認してください。

- ①活動実績報告書は「受付NO.X団体名_氏名_活動実績報告書」
- ②現金出納簿は「受付NO.X団体名_氏名_現金出納簿」
- ③活動報告資料は「受付NO.X団体名_氏名」
- ④出展リストは「受付NO.X団体名_氏名_出典リスト」

(例：NO.01校友会学生チーム_校友 太郎)